

府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) および関係施策の各年度末状況調査書

基本的方向	施策	具体的な取組内容	重要業績評価指標 (KPI)										平成29年度末検証				
			項目	現状	検証値			中間目標値				目標値 (H31年度末)	具体的な取組の実施状況		KPI		
					H27末	H28末	H29末	H27末	H28末	H29末	H30末				検証値	判定	考察
広島都市圏で一番の子育て支援	① 「孫育て」による保育の充実	祖父母が孫を保育する「孫育て」の支援	保育所の一人当たり面積	2.59㎡/人	2.67㎡/人	2.67㎡/人	3.09㎡/人	2.596㎡/人	2.602㎡/人	2.608㎡/人	2.614㎡/人	2.62㎡/人	取組中	平成29年度から保育所等に代わって、近居(同居)の祖父母が児童を保育する場合の「プラチナ保育手当」の支給を開始し、対象児童は33人だった。また、平成29年度途中で第二府中ひかり保育園が約240㎡増床した。	3.09㎡/人	達成	【保育所の一人当たり面積】 保育園(ひかり保育園、第二府中ひかり保育園、若竹保育園、金剛保育園、ピッコロ保育園、認定つばめ、ニックスツモロランド、チェリー保育園)の合計面積3,551.11㎡、保育園児数の合計1,151人。保育所の一人当たり面積3.09㎡/人となり、中間目標値(2.608㎡/人)、最終目標値(2.62㎡/人)を上回り目標達成。
	② 子ども遊びを教える等のボランティア活性化	大学生等が子ども遊びを教える等といったボランティア活動を活性化させるための支援	子ども向けボランティア活動回数	3回/年	4回/年	7回/年	28回/年	4回/年	5回/年	6回/年	7回/年	8回/年	取組中	大学生がボランティアに参加しやすい夏休みにイベントを開催するなどの工夫により、活動回数を大幅に増やすことができた。	28回/年	達成	【子ども向けボランティア活動回数】 児童センター(ハッピーズ17回・バンビーズ9回)地域子育て支援センター2回(ひかり保育園1回・若竹保育園1回)の計28回開催。 中間目標値(6回/年)、最終目標値(8回/年)を上回り目標達成。
	③ 児童センター等の子どもの居場所整備	児童センター等が設置される(仮称)北部総合福祉施設の整備推進		完了	-												
	④ 「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)の充実	「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)」を環境整備し、順次時間帯や対象学年の拡充	放課後児童クラブ利用児童数	※463人	-	574人	574人	463人	509人	555人	601人	647人	取組中	平成29年度も平成28年度から取り組んでいる高学年(4~6年生)の受入れを継続実施した。また、夏休み中の受入れも継続実施し、平成29年度は111人を受入れた(平成28年度の56人から55人増加)。 なお、南小学校区では今後の増員を見込み、平成30年度に施設増築を予定している。	574人	達成	【放課後児童クラブ利用児童数】 (通年入会の最大値 ※夏季除く) 府小 低学年138人 高学年20人 計158人 南小 低学年118人 高学年27人 計145人 中央小 低学年127人 高学年23人 計150人 東小 低学年62人 高学年13人 計75人 北小 低学年42人 高学年4人 計46人 合計574人 中間目標値(555人)を上回り目標達成。
	⑤ 「放課後子供教室」の取組強化	「放課後子供教室」の定員増や開催日数増の取組強化	放課後子供教室の当選割合	※66%	-	73%	63.3%	66.0%	71.5%	77.0%	82.5%	88%	取組中	平成28年度から協力ボランティアを増員し、子どもの参加定員を拡大しているが、平成29年度は申込者数が最高数となった結果、当選割合が下がった。なお、学期中はこれ以上の協力ボランティア人員の確保が困難で、子どもの参加定員の拡大が難しい状態となっていることから、夏休み期間に特別プログラムを別途開催するなど、当選者総数を増やすよう検討する。	63.3%	未達成	【放課後子供教室の当選割合】 府小 申込者数39人 参加者数20人 南小 申込者数30人 参加者数20人 中央小 申込者数40人 参加者数20人 東小 申込者数26人 参加者数20人 北小 申込者数23人 参加者数20人 合計 申込者数158人 参加者数100人 当選率63.3%で中間目標値(77%)を下回り目標未達成。
	⑥ 質の高い教育の提供	ICT機器の導入や各種用具の配備などによる学校の授業やクラブ活動の実施環境の整備	学校の年間の県大会出場件数	41件	50件	62件	44件	41.8件	42.6件	43.4件	44.2件	45件(1割増)	取組中	平成29年度も引き続きクラブ用品等を購入するとともに府中中央小学校をICTモデル校に指定し、11月1日から電子黒板やタブレットを導入しICT化を図っている。	44件	達成	【学校の年間の県大会出場件数】 府中中学校は、県大会14件、中国大会以上5件。 緑ヶ丘中学校は、県大会19件、中国大会以上6件 合計44件、中間目標値(43.4件)を上回り目標達成。
	⑦ 地域の国際力を活かした小中学校英語教育の充実	府中町の国際力の活用に加え、ネイティブの外国語指導助手の配置拡大等や英語検定受験費用の助成	中学校卒業時の英検3級以上取得率	※13.2%	-	16.7%	27.7%	13.2%	22.4%	31.6%	40.8%	50.0%	取組中	平成28年度から外国人講師の配置日数を増やし、英語授業の対象学年、時間数を拡大した。平成29年度は学校教員を中心に研修会を実施し、英語検定受験費用助成の取り組みについて周知し、目標値(合格者数等)の共有を図った。 平成30年度からは助成対象学年に1年生を加えて全学年を対象とすると共に、県の「小学校外国語パワーアップ事業」「中学校外国語アップグレード事業」の指定を受け、指導方法の工夫改善を図り、目標達成を目指す。	27.7%	未達成	【中学校卒業時の英検3級以上取得率】 全生徒404人中、3級以上取得者112人。取得率27.7%で中間目標値(31.6%)に届かず目標未達成。
	⑧ 子どもの医療費負担の支援	子ども医療費助成制度を幅広い子育て世代が利用できるよう改善	助成対象の子どもの推定数	3,242人	3,283人	3,511人	5,569人	3,719.4人	4,196.8人	5,547人	5,588人	5,629人	取組中	平成29年度から入院・通院に係る子ども医療費助成制度の対象を小学校6年生まで、入院を中学校3年生まで拡大した。	5,569人	達成	【助成対象の子どもの推定数】 0歳469人、1歳496人、2歳468人、3歳484人、4歳481人、5歳493人、6歳414人(未就学児)、6歳~12歳(小学生)2,252人、中学生12人の合計5,569人となり、中間目標値(5,547人)を上回り目標達成。
	⑨ 子どもの感染症予防の推進	感染症の知識普及や新たな予防接種費用の一部助成	12感染症の年間発生件数	374件/年	323件/年	313件/年	259件/年	366.4件/年	358.8件/年	351.2件/年	343.6件/年	336件/年(1割減)	取組中	平成28年度からおたふくかぜと成人風しんの予防接種費用の助成を開始し、平成29年度の任意予防接種実績として、おたふくかぜ1,004件、成人風しん74件を助成した。府中町における平成29年のおたふくかぜの発症率は、県の1/3程度、国の1/4程度に抑制されており、効果がでている。	259件/年	達成	【12感染症の年間発生件数】 前年度比17.3%減。現状値に比べても30.7%減であり、毎年減少傾向。中間目標値(351.2件/年)を大きく下回り目標達成。
	⑩ 不妊治療支援による希望する出産の実現	特定不妊治療に要する費用の一部助成	子育て世代女性100人あたり0歳児数	8.72人	8.74人	9.10人	9.47人	8.822人	8.924人	9.026人	9.128人	9.23人	取組中	平成28年度から補助制度を開始し、平成29年度からは特定不妊治療に加えて不妊検査・一般不妊治療に係る助成も開始した。平成29年度の特定不妊治療80件(前年度61件)、不妊検査・一般不妊治療12件だった(前年度なし)。	9.47人	達成	【子育て世代女性100人あたり0歳児数】 前年比4.1%増。中間目標値(9.026人)、最終目標値(9.23人)を上回り目標達成。
子ども連れ家族の生活利便の向上	① 子ども連れ家族が移動しやすい歩行者空間整備	歩行者空間の整備	町内主要箇所の歩行者等通行者数	2,056人	1,822人	2,250人	1,876人	2,097.2人	2,138.4人	2,179.6人	2,220.8人	2,262人(1割増)	取組中	平成29年度は、街路歩道の再整備や、通学路における道路の有効幅員拡幅等の空間改善を実施し、整備実績は約400mだった。	1,876人	未達成	【町内主要箇所の歩行者等通行者数】 前年度比16.6%の減。 中間目標値(2,179.6人)を下回り目標未達成。
	② 子育て支援店舗等(おむつ交換台設置店など)の支援	おむつ交換台設置等といった子ども連れ家族へのサービス提供店舗を示す店頭表示等											取組中	平成28年1月から子育て協賛店の登録、店頭表示用ステッカー配布を開始し、平成29年度末時点で45店舗の登録実績だった。			
	③ 公共施設等の子ども連れ利用の利便性向上	公共施設等へのベビーカー等配備											取組中	本庁舎・くすのき・福寿館・両公民館にベビーカーを配備し、さらに本庁舎にはベビーカーを配備。また、おむつ交換台は、本庁・くすのきプラザ・福寿館・北交流センター・児童センターに配備した。			
	④ その他子ども連れ生活利便の向上	子どもを前後に乗せられる3人乗り自転車や保育所や幼稚園、認定子ども園を通じた貸出											取組中	保育所(5園×6台)、認定こども園(1園×8台)、幼稚園(5園×2台)の11施設に48台を配備し、各園を通じて貸出を実施。平成29年度末時点で貸出しは39台だった(貸出率81%)。			
	⑤ 公共交通の利便性向上	「つばきバス」の一部ルート変更やバス停移設、バスロケーションシステムの導入やバス乗降施設の設置											町営コミュニティバスの年間利用者数	187,298人			
子どもに伝える地域の魅力の向上	① 観光散策の環境整備	レンタサイクルサービスやパンフレット、散策マップの作製	レンタサイクルの年間延べ利用件数	0件	0件	446件	1,081件	50件	100件	150件	200件	250件	取組中	平成29年度に「府中町観光マップ」を新たに作成し、つばき館を含む各施設に配置した。	1,081件	達成	【レンタサイクルの年間延べ利用件数】 中間目標値(150件)、最終目標値(250件)を大きく上回り目標達成。利用者内訳は、町内居住者719件、町外居住者362件。

*印はH27年度の値を現状値としたもの ※赤字は中間目標値に対して未達成のもの